

## 提出書類の作成時の留意事項

「令和4年度広島県調理師試験受験案内」、「調理業務従事証明書《記載例》」と、この留意事項をよく読んでから、書類を作成してください。なお、書類に不備がある場合は、受け付けできません。

### 1 受験願書

- (1) 氏名、生年月日は戸籍のとおり記入し、略字は使わないでください。
- (2) 住所は、郵便物が確実に届くよう、郵便番号を必ず記入し、番地、アパート名等は詳細に記入してください。
- (3) 受験願書への押印は不要です。訂正が必要な時は、二重線で消して訂正してください。

### 2 最終学歴を証明する書類

**卒業証明書**又は**卒業証書の写し**を提出してください。なお、次の点に注意してください。

- (1) **卒業証明書**は、学校の名称や制度が、自分が卒業したときと違っている場合は、卒業時の学校名と修業課程を記載してもらってください。
- (2) **卒業証書の写し**は、卒業証書（原本）を受付機関で照合をするので、**必ず願書提出時に原本を持参**してください。
- (3) **受験願書**と**最終学歴を証明する書類**の**氏名**が異なっている場合は、戸籍謄本又は抄本（6か月以内に発行されたもの）を添付してください。なお、卒業証明書に変更したことが記載している場合は必要ありません。

### 3 調理業務従事証明書（令和3年度までの様式も使用可能）

**2年以上、調理業務に従事したことを施設長が証明したものを提出**してください。なお、次の点に注意してください。

- (1) 調理業務従事期間は、**受験願書受付日現在で2年以上**が必要です。  
また、**パート・アルバイト**の場合は、**週4日以上で1日6時間以上又は週4日以上で週24時間以上**の勤務が必要です。（同一期間内に2ヵ所以上の施設で勤務している場合は、1施設のみが対象となります。）
- (2) 異なる期間内に2ヵ所以上の施設で調理業務に従事した場合は、施設毎に証明書を作成してください。
- (3) 原則として、勤務している施設の経営者（施設長）が証明してください。ただし、次の場合は、調理師会等の所属団体の長又は同業者が証明してください。
  - 従事者と施設長が同一人、配偶者又は二親等内の血族の場合
  - 廃業等によって元の施設長がいない場合
- (4) **個人名の印鑑で証明する場合は、必ず印鑑登録証明書**を添付してください。なお、職名印で証明する場合は、印鑑証明は不要です。

ア 個人名の印鑑で証明する場合→印鑑証明必要

証明者	証明年月日	○年○月○日	職名印又は実印 
	住所	▲▲▲▲▲▲	
	施設名	居酒屋○○○店	
	地位(職名)	店長	
	氏名	広島 一郎	

証明者	証明年月日	○年○月○日	職名印又は実印 
	住所	▲▲▲▲▲▲	
	施設名	株式会社○○	
	地位(職名)	代表取締役社長	
	氏名	広島 二郎	

イ 職名印で証明する場合→印鑑証明不要

証明者	証明年月日	○年○月○日	職名印又は実印 
	住所	▲▲▲▲▲▲	
	施設名	株式会社○○	
	地位(職名)	代表取締役社長	
	氏名	広島 五郎	

証明者	証明年月日	○年○月○日	職名印又は実印 
	住所	▲▲▲▲▲▲	
	施設名	株式会社○○	
	地位(職名)	基町支店長	
	氏名	広島 六郎	

- (5) 証明に偽りがあると判明した時は、合格を取消す場合があります。
- (6) **受験願書**と**調理業務従事証明書**の**氏名**が異なっている場合は、戸籍謄本又は抄本（6か月以内に発行されたもの）を添付してください。
- (7) 「職名印又は実印」の欄には、必ず押印してください。
- (8) 訂正した時は、必ず、「職名印又は実印」の欄に押印した印鑑と同じもので、訂正印を押してください。